

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム寿生の家

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）
デイサービス

日時： R8年 6月 21日 10時00分～ 11時30分

会場： 寿生病院 6階大会議室

出席者
（人数）

利用者代表	1人	有識者	0人
利用者家族	9人	高齢者あんしん支援 センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	0人
その他（事務次長、管理者、介護職）			10人

1、利用者様状況報告（6月19日現在）

利用者 数：36名

介護度分布：事業対象者：0名 要支援1：2名 要支援2：2名

要介護1：18名 要介護2：12名 要介護3：2名 要介護4：0名

要介護5：0名

平均介護度：1.5

年 齢：平均：86.3歳 最高齢：99歳 最年少：74歳

利用 予定：月～土 12～15名 5月平均利用人数：13.3名／日

2、活動や行事について

スライドショーにて紹介した。できるだけ活発な活動が提供でき、利用者様が笑顔になってもらえるように頑張っている。日々、情報（花の開花やイベントなど）を得るようにして、ちょっとした外出も日常的に行っている。

今後の活動については、例年通りの行事を考えている。

7月～七夕会、9月～敬老会、10月～遠足、ミニ運動会、11月～秋祭りの予定。

また、活動の様子をお知らせするために皆様の写真を載せた家だよりを年に4回発行している。これについてもご意見やご感想をいただければ嬉しく思う。

3、食事提供について

一昨年7月1日からモルツウェル（株）の昼食に変更となり、約2年が経とうとしている。変わらずシルバー人材センターから来ていただいて、みそ汁や果物や季節の野菜などを使った副菜を1品追加して提供しているので、利用者様からは好評をいただいている。ほとんどの方が全量摂取されている。

新しい重要事項説明書でお知らせしていたように、食事はキャンセルの都合上、受診など事前にわかっているものは6日前までにお知らせいただいていた。しかし体調不良などで急にお休みされる場合もあり、その場合の食事代はキャンセルできなくてもいただいていたが、厳しい経営状況もあるため、6月よりキャンセル料として500円をお願いしたいと思っている。出費多端な折とは思いますが、ご理解いただきたい。

4、感染対策等について

今年度に入ってからコロナやインフルエンザ感染はない状態だが利用時は引き続きマスクの着用をお願いしている。手の消毒やテーブル上のパーティションも継続している。

しかし、遠足やお花見の外出の際は職員も一緒に食べるようにした（できるだけ黙食で）。コロナ禍の制限を考えるとこういう外出や外出ができるようになって、普通のことに幸せを感じた。今後も対策を取りながら活動したいと思っている。

5、機能訓練について

日々の集団での運動はラジオ体操、棒体操、ガンバルーン体操、集団レクの中でスカットボールやテーブルホッケーなどを午後の時間に行っている。外出した際の戸外歩行も良い運動になると考えている。

また、ケアビクスの普及指導員資格を持っている主任が少しずつ午後のレクの時間に組み入れている。音楽に合わせて無理なく楽しみながら身体を動かしてもらえると良いと思っている。個別機能訓練については、寿生苑から作業療法士、理学療法士の方に毎月訪問していただき、個別に身体の動きの評価やご本人の訴えを聴いてもらい、個別の指導を頂いて午前中に個別に取り組んでいただいている。引き続き、身体の機能維持のために協力いただきながら継続していきたいと思っている。

6、記録について

記録の方法が手書きからパソコン（タブレット）入力で行う電子化となっていて一年が経った。連絡ノートの様式も変わったので、最初は戸惑いもあったと思うが現在は慣れていただいているように感じている。ご意見がありましたら聞かせてほしい。

7、お願い

利用者様同士仲良くなられて、いろいろな物のやり取りをされる方がある。“もらったお返し”もあり、それが食べ物の場合も多く、施設としてはなかなか管理しづらいところでもある。これから暑くなってきた食中毒などの心配もある。どうか今後は個人でのやり取りをご遠慮いただきたいと思っている。ご家族が知らないうちにカバンに入れておられる場合などもあると思う。職員が気づいたら速やかにお返ししたいと思うのでご了承ください。

7、運営推進会議について

介護保険上、デイサービスは年に2回行うようになっている。次回は11月第4木曜日、グループホームと合同開催を考えている。できるだけ多くの方のご参加をお待ちしている。

意見交換

<あ>いろいろな運営推進会議に出ているが、家族会と合同ということで、ご家族と会えて良かったと思う。職員さんとご家族がとても良いコミュニケーションが取れているように感じた。今日のスライドでは職員さんがとても楽しそうで熱量を感じて感動した。それが利用者様に還元されているのではと思った。

<管>お陰様で何年も同じメンバーで仕事ができている。これからもチームワーク良く頑張っていきたいと思っている。

<あ>最近、どこへ行っても「職員が足りない」と話を聞くが、退職がないということは職場環境が良いのではないかなと思う。頑張してほしい。今日は来て良かった。

<地>ケアビクスとは何か？

<主>エアロビクスをご存だと思うが、同じように音楽に合わせて座って体を動かす高齢者向けの有酸素運動のこと。利用者様は笑顔で音楽に乗って運動される。

<地>職員の方がずっと継続して長く働いておられて良いと思う。スライドでも利用者様の笑顔が印象的だった、

<家1>家族会に参加するのは3回目。いつもスライドや作品展示に興味深く見ている。今回も楽しみにして参加した。スライドで映像として活動が見れるのは嬉しい。外出がたくさんあり、家庭では体験させてあげられないこと、また季節感を持たせることは特に難しい。花見、紅葉など大切なことだと思うが家ではなかなかできない。デイでたくさんの刺激をいただいて、脳の活性化につながっていると思う。展示は日々の業務で大変な中作品は目を見張るような出来栄で、職員の熱意を感じた。

<管>身に余るようなお言葉をいただき嬉しく思う。これからも頑張っていきたいと思う。

<家2>家族ではなかなか連れ出せないところに連れて行ってもらってありがたく思っている。スライドの中の笑顔がとても良いと思う。忙しい中時間外で準備されていたのでは、と思う。

<管>できるだけサービス残業にならないようにしている。今後も利用者様の笑顔が見れると嬉しい。

<家3>日頃から優しく接していただいて喜んでいる。母はデイをととても楽しみにしている。誕生日の寄せ書きやアルバムも本当にありがたく思っている。デイの日は体全体で刺激を受けて、良い意味で疲れて帰ってくる。職員さんの行事の出し物の練習なども頑張っておられると思う。手作り感もある。

<主>職員も楽しんで行っている。段ボールなどを活用して経費削減も考えている。

<家4>いつもお世話になって感謝しかない。現在週2回の利用だが、足りないくらいで楽しんで通っている。なかなか本人から話が聞けないので家族会のスライドを見て様子がわかってとても良いと思っている。次の日に着て行く服を選んだり組み合わせを考えたりして、脳の活性に繋がっていると思う。

<管>女性なので洋服を選んだりコーディネートを考えるということは本当に良いことだと思う。ご本人様は介護度が良くなされた。年齢的に維持が精一杯という方も多い中、改善されて嬉しく思っている。今後も一緒に楽しみを作っていきたいと思う。

<家5>自宅にいる時に利用を開始したが、自分の長期出張のため施設に入所した。初めて参加したがスライドでたくさん笑顔が見れて良かった。誕生会で祝ってもらったり、寄せ書きなども喜んでいる。職員さんが長く勤めておられるのが良いと思う。

<管>色々な作品やコメントが素敵で感心している。知識人なので教わることが多いと感じている。

<家6>やっと慣れてきて、デイを心待ちにするようになった。その裏には職員さんの温かい心配りのお陰だと思う。認知症が進み、母も父の介護が負担になってきた。デイとショートステイの両方を使いながら一番良い形で生活させたい。ご協力をお願いしたい。

<管>いつでも情報共有してご本人とお母様が穏やかに過ごせるよう協力したいと思う。

<家7>母は70歳くらいから認知症になったので、10年以上お世話になっている。スライドには笑顔いっぱいの母がいた。家族ではできないことをしてもらい感謝しかない。お出かけや誕生日など本当にお世話になっている。現状が維持できているのはデイのお陰だと思う。

<管>家で頑張っておられるからこそ維持できているのだと思う。デイに来られたときは精一杯関わりたいと思う。要望などあればいつでも話してほしいと思う。頑張り過ぎずに生活してほしいと思う。

<家8>県外で生活していた母と同居するようになった。歳を取って新しい環境は難しいと思っていたが、デイにはすぐに馴染んでくれた。いつもデイの日を楽しみにしている。家族ではできない行事や誕生日など本当に感謝している。

<管>まだまだこれからも一緒に楽しく過ごしたいと思う。

<次>皆様の温かい感謝の言葉をいただいてありがたく思う。職員もとても嬉しいと思う。

しかし、食事のキャンセル料をいただくことになった件については心苦しく思っているが、厳しい状況もあるため、ご理解いただきたいと思う。

「笑顔」は法人の理念の中に「地域の人たちと笑顔を分かち合う」と掲げているが、それが実践できているのも皆様のお陰だと思う。職員とご家族のコミュニケーションが取れていることもとても良いことだと思う。

<管>今回、皆様から身に余るようなお言葉をたくさんいただいた。これからも「フィッシュ哲学」を意識しながら利用者様とご家族様の笑顔のために頑張っていきたいと思う。

以上